

記者発表（資料配付）

月／日	担当課（係名）	電 話	発 表 者 名 （担当課長名）	その他資料配付先
3月29日 （木）	歴史博物館 ひょうご歴史研究室	079-288-9011	次長（副室長）豊田幸雄 研究コーディネーター 坂江 渉	県教委記者クラブ 中播磨県民センター

兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室編 『ひょうご歴史研究室紀要』第3号の発行について

1、趣旨

平成27年（2015）4月、兵庫県内の歴史文化の調査研究のため、兵庫県立歴史博物館内に「ひょうご歴史研究室」が開設されました。研究室では、館内外の博物館・資料館・大学・民間団体の方々と協力して、①『播磨国風土記』、②赤松氏と山城、③たたら製鉄について研究しています。

今年度はとくに「播磨のたたら製鉄」研究に集中的に取り組み、その成果を研究紀要の「特集」として公表します。また『播磨国風土記』や赤松氏をめぐる研究成果なども掲載いたします。

2、第3号の概要

- ▼『ひょうご歴史研究室紀要』第3号の刊行にあたって／藪田貴（館長兼室長）
- ▼特集「播磨のたたら製鉄」にあたって／土佐雅彦（共同研究員）
- 『千草屋手控帳』一解説と翻刻／伏谷聡（共同研究員）
- 「鉄山一件」からみる一八世紀後期播磨国宍粟郡のたたら製鉄／笠井今日子（共同研究員）
- 播磨国宍粟郡における製鉄遺跡／田路正幸（共同研究員）
- 播磨北西部の古代鉄生産研究の現状と幾つかの視点／村上泰樹（共同研究員）
- 播磨のたたら製鉄研究を拓いた人たち 一たたら製鉄研究史覚書一／大槻守（客員研究員）
- たたら製鉄遺産を活かした人づくり／西岡章寿（宍粟市教育長）
- ▼ひょうご地域史研究ノート
 - ・『播磨国風土記』と古代史研究
 - 「国生み」神話と淡路の海人の習俗／坂江渉（研究コーディネーター）
 - ・赤松氏と山城研究
 - 在京守護期の赤松地区と禅院の諸相／大村拓生（歴史研究推進員）
 - ・フィールド・レポート
 - 『播磨国風土記』写本調査報告（二）／垣内章（客員研究員）
- ▼ひょうご歴史研究室活動記録
 - ・たたら製鉄研究班／『播磨国風土記』研究班／赤松氏と山城研究班

3、仕様・発行部数・配付先等

仕 様：A5版172ページ

発行部数：800部

配 付 先：県内の公共図書館、歴史系博物館、教育委員会文化財課、大学図書館など。（個人への販売はなし）

※4月以降、ひょうご歴史研究室ホームページ上にPDFにて公開。

4、問合せ先

〒670-0012 兵庫県姫路市本町68番地

兵庫県立歴史博物館 ひょうご歴史研究室

TEL 079-288-9011

<ひょうご歴史研究室ホームページ> <http://www.hyogo-c.ed.jp/~rekiken/>